

記入例

新規就農営農計画書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所 柏崎市日石町2-1

氏 名 柏崎 太郎

印

1 営農形態目標（専業業別・作業受託等）

専業農家として、水稻ならびに蔬菜の生産をしていきたい。

また、近隣の農家からの要望があれば、受託し、農業経営規模の拡大及び、地域の農地を守っていきたい。

2 経営目標（指標経営面積・法人化移行等）

当面は今回購入する田、60a及び利用権設定をする田、40aの計100aで営農を計画しているが、将来的には田300a以上、畑30a以上の営農を目標とする。

3 営農技術（農業経験及び営農指導者又は公的支援事業等）

〇〇農業生産組合で2年間勤務。

営農指導者については認定農業者の 農地 守 氏より指導を受ける。

また、県の農業普及センター、農業協同組合の研修会にも積極的に参加し、営農技術の向上を図る。

4 営農類型計画（営農部門・営農作目等）

当面は水稻80a、大豆20a、蔬菜5aを作付けする。

当面は水稻を中心とした経営を行い、畑作については販売に向け、技術の向上及び作付け作物の研究を行っていく。

5 機械・施設整備計画（作業場・農機具庫・主要農機具等）

田植機・4条植・1台 トラクター・15PS・1台 を所有。

コンバインについては農地守氏より貸借する。スーパーL資金を利用し購入予定。

乾燥・調整機についてはJAカントリーエレベーターを利用。

6 農業従事計画（家族労働従事日数・雇用延べ人数等）

当面は申請者単独で年間を通じて従事する。

作付け・収穫時の繁忙期については家族労働・雇用労働を考慮している。

7 経営管理計画（営農資金・出荷管理・所得申告等）

営農資金については、当初準備資金200万円、コンバイン購入のためスーパーL資金（農業近代化資金）の融資を依頼。

出荷管理については、水稻については農協に出荷、蔬菜については直売場に出荷する。また、個人販売先の開拓を行う。

所得の申告については青色申告を行う。

8 その他（就農動機・農業経営方針等）

〇〇農業生産組合での2年間の勤務を通じて、農作物を育てる喜びを知ると同時に難しさを学び、個人農家として独立することを決意しました。

有機栽培の技術を習得し、高付加価値を付けた水稻、野菜の栽培を行うとともに、将来的には法人化も視野に入れた経営を行っていきたい。